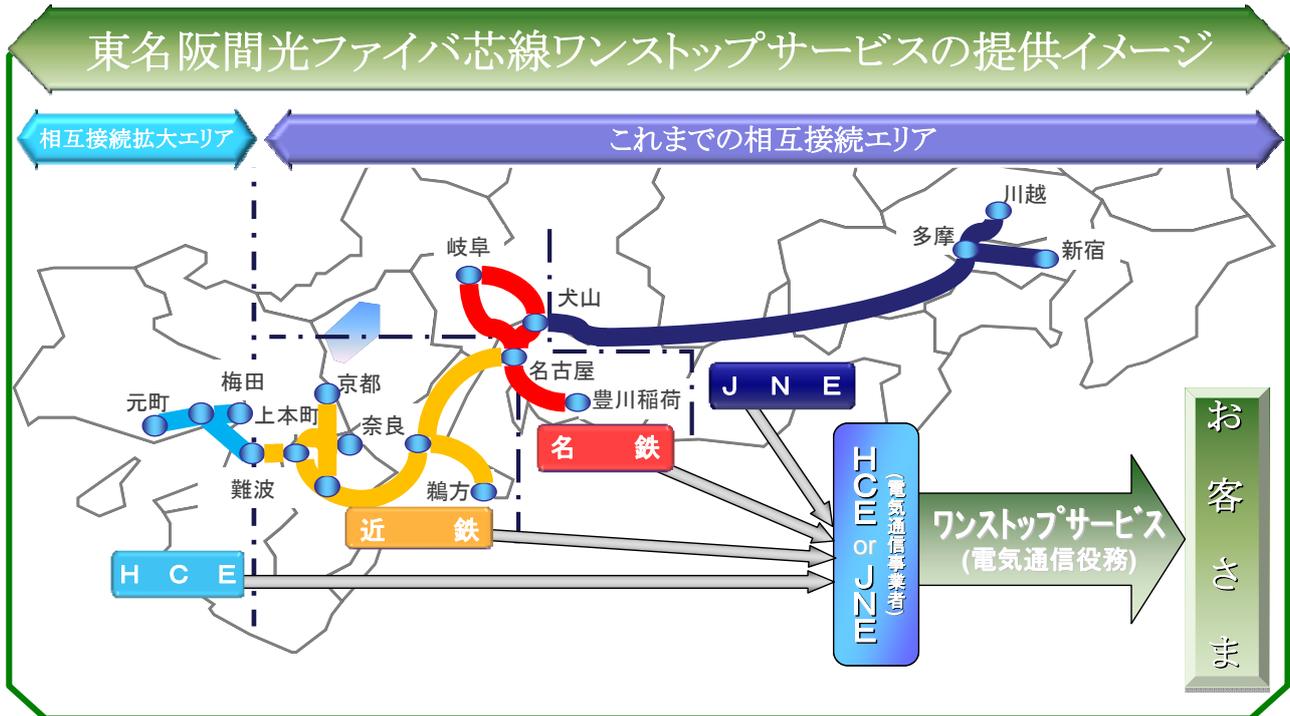


# 詳細

## 1. 東名阪間での異業種間（鉄道事業と電気事業）光ファイバ芯線ワンストップサービス



これまでの提供形態は、各社が自社の光ファイバをお客さまへ単独で提供しており、お客さまが4社の光ファイバを組合せて長距離で利用する場合には、お客さま自らが各社と個別に利用条件や隣接する会社との相互接続の調整を行うと共に、契約も各社毎に締結する必要がありました。

本「東名阪間光ファイバ芯線ワンストップサービス」は、今回協定を締結した4社の光ファイバを、電気通信事業者であるHCE又はJNEが、一括して提供するものです。このワンストップサービスにより、お客さまの光ファイバの調達に要する労力が軽減されるとともに、利用開始後の保守運用の窓口が1社に集約されることから、お客さまの利便性も大幅に向上されます。

### 【サービスの概要】

- サービス名称 : 東名阪間光ファイバ芯線ワンストップサービス
- 敷設形態 : 超高圧送電線路と鉄道線路に敷設された光ファイバ
- 最少提供芯線数 : 2芯
- 最少提供期間 : 1年以上
- 提供エリア : 首都圏～中部圏～関西圏の4社提供エリア
- 光ファイバ芯線仕様 : SM (シングルモード) 光ファイバ
- オプションサービス : 光中継装置用ハウジング、アクセス用光ファイバ
- サービス開始時期 : 平成21年8月1日
- サービスに関するお問い合わせおよびお申し込み先
  - ・ 阪神ケーブルエンジニアリング株式会社 技術部 (Tel : 0798-48-1320)
  - ・ 日本ネットワーク・エンジニアリング株式会社 営業企画部 (Tel : 03-3524-1721)

## 2. 東名阪間での異業種間（鉄道事業と電気事業）光ファイバ芯線の相互接続エリア拡大

JNE、名鉄および近鉄は、平成13年4月より、都営新宿駅（東京都新宿区）～名鉄名古屋駅（愛知県名古屋市）～近鉄大阪上本町駅（大阪府大阪市）間で光ファイバ芯線の相互接続を行っていましたが、本年3月20日に「阪神なんば線（大阪難波駅～阪神西九条駅間）」の開通により、近鉄とHCE間で光ファイバの相互接続が可能となり、相互接続エリアを阪神電鉄沿線の「阪神梅田駅（大阪府大阪市）」並びに「阪神元町駅（兵庫県神戸市）」まで拡大しています。

これにより、超高压送電線路と鉄道線路に敷設された異業種の光ファイバが、首都圏および中部圏と、大阪市中心部（阪神梅田駅周辺）並びに神戸市中心部（阪神元町駅周辺）間の長距離区間で利用可能となっています。

4社が所有する光ファイバは、東名阪間の約600kmにわたり、超高压送電線路（約300km）と鉄道線路（約300km）に敷設されており、堅牢で長距離幹線に適したものになっています。

以 上